

「避難、とは「難（災害）を避ける（逃れる）、知恵を持ち、自分の命を自分で守ること！」

どこが危険？ どこに逃げる？

マップでは、次の①～③を確認しましょう。

① 危険な箇所を確認しましょう。

土砂災害は崩壊のかたちによって「土石流」「がけ崩れ」「地すべり」の3種類に分かれます。

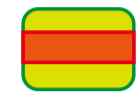
土石流



土石流とは…… 山や川の石や土砂が、大雨などにより水と一緒に激しく流れ下る現象。

- 前兆現象**
- 急に川の水がにごり流木が混ざる
 - 雨が降り続けているのに川の水位が下がる
 - 山鳴りがする

がけ崩れ (急傾斜地の崩壊)



がけ崩れとは…… 雨や雪どけ水、地震などの影響によって、急激に斜面が崩れ落ちる現象。

- 前兆現象**
- がけから小石がばらばらおちてくる
 - がけから水が湧き出ている
 - がけに割れ目が見える

地すべり



地すべりとは…… 雨や雪どけ水が地下にしみこみ、断続的に斜面が滑り出す現象。

- 前兆現象**
- 地面にひび割れができる
 - 斜面から水が湧き出す
 - 沢や井戸の水がにごる

② 最寄りの避難場所を確認しましょう。



【指定緊急避難場所 兼 指定避難所】

指定緊急避難場所：災害による危険から一時的・緊急的に避難する場所
指定避難所：被災者等が一定期間滞在するための施設

【自主的な緊急避難場所】

一時的・緊急的に避難する場所のうち、地域が開設するもの

※指定された避難場所に向かうことだけが避難ではありません。近くに避難場所がない場合は、できるだけ危険性が低い場所に逃げましょう。

③ 避難場所までの安全な道を確認しましょう。

○避難場所までの距離はどれくらいですか？

※高齢の方は、500m歩くのに30分程かかる想定しておきましょう。

○避難場所までの避難路は安全ですか？

※土砂災害の危険性がある箇所、川の周辺、狭い道・橋等は避けてください。

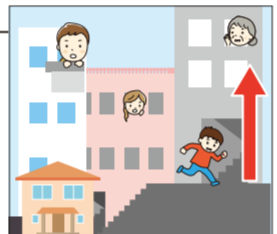
◇ 逃げる方向に注意 (土石流)

土石流の流下方向は特に危険です。流下方向に対して直角方向で安全な避難場所・避難路を探しておいてください！



※ 逃げ遅れた場合

避難が遅れた場合は、近くの強固な建物(マンション等)の高層階に避難するなど命を守る行動を！



防災情報の入手

● 防災情報の伝達方法を確認し、正確な情報を自ら収集して活用しましょう！

情報の伝達方法	情報の特徴	情報の入手	
テレビ ラジオ	地上デジタル放送 (dボタン) ケーブルテレビ AM・FMラジオ	防災情報を一番入手しやすい手段です。 「dボタン」で最新の情報を確認しましょう。	視聴
インターネット	気象庁・松山地方気象台ホームページ 国土交通省「川の防災情報」 愛媛県河川・砂防情報システム 八幡浜市ホームページ	PC、スマートフォンを持っていない人は、隣近所でお持ちの方から防災情報を得られるようにしておきましょう。	アクセス
防災メール 防災SNS	愛媛県防災メール えひめ河川メール 八幡浜市防災メール 八幡浜市防災SNS 緊急速報メール(登録不要)	携帯電話やスマートフォンに登録しておくことで、防災情報が発表・発令されると自動配信され、入手することができます。	登録 自動配信
防災行政無線	音声自動応答サービス(電話) 呼びかけ(巡回・屋外スピーカー・戸別受信機)	豪雨時は放送内容が聞こえづらくなるため、戸別受信機を全戸配布していますが電話でも確認できます。(下右上参照)	電話 巡回・放送
消防署・消防団 広報車(八幡浜市) 自主防災会	呼びかけ(巡回)	雨の降り始めは巡回の呼びかけが聞こえますが、雨が激しくなるにつれて、雨や風の音等で次第に巡回の呼びかけが聞こえづらくなります。	巡回

市民の皆さん

● 防災情報の入手方法を確認しましょう！

愛媛県、八幡浜市の防災メールや防災SNSに登録すると、情報を入手できます。

テレビ(地上デジタル放送)のリモコンで「dボタン」を押し、「防災・生活情報」を選択すると情報を入手できます。

インターネットの場合は、情報の入手先(川の防災情報等)をキーワード検索してください。



愛媛県防災メール ・防災情報や緊急速報を配信 bousai.ehime-pref@ehime-pref.ktaiwork.jp	えひめ河川メール ・雨量や河川の水位情報を配信 http://www.kasenalarm.pref.ehime.jp	八幡浜市防災行政無線 ・(音声自動応答サービス) ・防災行政無線の放送内容を確認 (電話番号)0894-22-5270 ※有料
八幡浜市防災メール ・八幡浜市で発表された防災情報を配信 bousai.yawatahama@raiden.ktaiwork.jp	八幡浜市防災 SNS ・緊急時の災害情報等を配信	松山地方気象台ホームページ http://www.jma-net.go.jp/matsuyama/ 国土交通省「川の防災情報」 http://www.river.go.jp/kawabou/ipTop/Gaikyoo.do 愛媛県河川・砂防情報システム https://www.pref.ehime.jp/kasen/Default.htm
docomo 災害用キット ・NTTドコモの災害関連サービス(エリアメール)を利用できるアプリ(アプリサイトからダウンロード)	au 災害対策 ・auの災害関連サービス(緊急速報等)を操作できるアプリ(アプリサイトからダウンロード)	Yahoo! 防災速報 ・緊急地震速報や豪雨予報、避難情報等をいち早く知らせるアプリ http://emg.yahoo.co.jp/

※QRコードを携帯電話等で読み込んで登録してください。

警戒レベルと避難について

風水害時の情報と行動 (タイムライン)

災害が発生するおそれがある時に、市や気象庁等から、警戒レベルに応じた災害情報が発表されます。情報入手に努めて、情報を確認したら、とるべき行動を確認して、すみやかに行動しましょう。

気象状況	気象庁・国土交通省等の情報	八幡浜市の情報	市民の皆さんにとるべき行動	警戒レベル
大雨の数日～約1日前	早期注意情報(警報級の可能性)		災害への心構えを	1
大雨の半日～数時間前	大雨注意報 洪水注意報 大雨警報に切り替える可能性が高い注意報	氾濫注意情報	避難行動の確認	2
大雨の数時間～2時間程度前	大雨警報 洪水警報	氾濫警戒情報	高齢者等避難 危険な場所から高齢者等は避難	3
十数年に一度の大雨	土砂災害警戒情報 大雨特別警報	氾濫危険情報 氾濫発生情報	避難指示 危険な場所から全員避難 緊急安全確保 命を守るための最善の行動	4 5

平成30年7月豪雨による土砂災害

保内町須川奥



保内町須川奥



日土町出の奥



松柏南柏



避難は自ら判断を

災害が迫ったとき、おかれた状況は一人一人違います。それぞれが自ら判断し、適切な行動をとりましょう。



避難先での過ごし方

自宅を離れて避難先で生活するのはとても不自由なことです。慣れない場所での共同生活がストレスや過労を引き起こし、体調を崩してしまうこともあります。お互いルールとマナーを守り、思いやりをもって気持ちよく生活できるように心がけましょう。



避難行動

避難行動は、数分から数時間後に起こるかもしれない自然災害から「命を守るための行動」です。

避難行動は、小中学校の体育館や公民館といった公的な施設への避難が一般的でしたが、近年の甚大な自然災害による被害を踏まえ、避難指示などの対象とする避難行動については「命を守る」ためにとる、次のすべての行動を避難行動としています。このため、ハザードマップなどを基に、避難指示などが発令された時の避難行動をあらかじめ考えておく必要があります。

- ①「屋内安全確保」(その時点にいる建物内において、より安全な部屋等への移動)
- ②「近隣の安全な場所」(自治会の自主的な緊急避難場所など、より安全な場所・建物等)への立退き避難*
- ③「指定避難所および指定緊急避難場所」への立退き避難

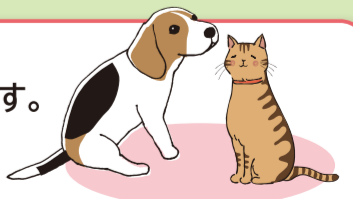
※立退き避難…「近隣の安全な場所」や「指定避難所および指定緊急避難場所」へ移動する避難行動



ペットとの同行避難

災害は突然起こります。いざというとき、ペットを守るには飼い主だけです。ペットと安全に避難するためには、日頃からの心構えと備えが大切です。

備えよう！いつもいっしょにいたいから



- 1 平常時にやるべきこと
各種ワクチンの接種や、寄生虫の予防、健康面のチェックを行いましょう。また、ケージに慣らす訓練、名札やマイクロチップを使用した所有者の明示をしましょう。
- 2 ペットと一緒に避難場所に避難すること(同行避難)
飼い主が避難用品などの準備や避難先などの下調べをしっかりとしておく必要があります。
- 3 避難先で、周りの人へ迷惑をかけず安心して過ごすこと
避難先において周囲に迷惑をかけるないように、普段からしつけをしておきましょう。